

第30回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成23年7月27日（水）15：30～16：30

場 所：基礎工学国際棟1階セミナー室

出席者：赤井委員長（理）、笠井（代理：Wilson）（工）、藤原（工）、森田（工）、冨田（基）、
宮坂（基）、吉田（基）、竹田（産研）、節原（接合）、萩行（レーザー）、伊藤（ナノセンター）、
小川（ナノセンター）

連絡事項

委員長から、前回（6月8日）開催の第29回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、一部修正のうえ、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 土曜集中講義「ナノテクノロジー社会受容特論」（5/28、6/18、7/2）の結果報告について
委員長から、土曜集中講義「ナノテクノロジー社会受容特論」（5/28、6/18、7/2）の結果について報告があった。併せて伊藤委員から補足説明があった。
2. 第2回ナノ理工学情報交流会（8/3）の共催について
委員長から、資料3に基づきナノ理工学人材育成産学コンソーシアム主催の情報交流会についてセンターが共催することの報告があった。併せて小川委員から補足説明があった。
3. プログラムの国際交流について
 - 1) マレーシア科学大学との学生交流について
委員長から、マレーシア科学大学と既に覚書を締結している研究者の交流のほかには今後は学生の交流も進めていく旨報告があり、併せて、伊藤委員から、関連する研究科がセンターと共同して同大学と協定を締結することになるため、今後関連する研究科に相談する旨補足説明があった。
 - 2) 英語によるナノサイエンス講義の海外双方向中継（グローニンゲン大学）について
委員長から、本年度後期にセンターとグローニンゲン大学ゲルニケ研究所との間で講義の双方向中継を実施予定である旨報告があった。併せて伊藤委員から補足説明があった。
4. その他
伊藤委員から、平成23年度大学院後期課程プログラムの産学リエゾンPAL教育研究訓練プログラムの「有機顔料ナノ粒子塗膜の構造工学特性」に受講者がいない旨報告があり、各委員から学生へ本年度後期の履修を呼びかけていただきたい旨の依頼があった。

【審議事項】

1. 教員人事について
委員長から、資料4に基づき HPCI プロジェクト（次世代スパコンプロジェクト）「計算

機物質科学イニシアティブ（CMSI）」における特任准教授（常勤）の採用について説明があり、審議の結果これを承認した。

2. 平成23年度予算について

委員長から、資料5に基づき平成23年度予算使用内訳について説明があり、審議の結果これを了承した。

3. 将来計画について

委員長から、時限到来（平成24年度末）後のセンターの存続について早急に大学新執行部へ説明する必要があることから、将来計画WGを8月中に開催し、必要に応じWGメンバー以外にも協力頂きセンターの方針をまとめた旨提案があり、審議の結果これを了承した。

4. 文部科学省グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス GRENE 事業（H23）について
（本議題は、ナノサイエンス・ナノテクノロジーアライアンス委員会と合同で審議した。）

ナノサイエンス・ナノテクノロジーアライアンス委員会森田委員長から、資料6に基づき平成23年度文部科学省「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス」（GRENE）事業先進環境材料分野に本学が応募する「極限省エネルギーサイクルネットワーク」にセンター及びアライアンス委員会が一定程度参画する構想である旨説明があり、審議の結果これを了承した。

※次回は、平成23年9月13日（水）15：30からICホール4階会議室で開催することとした。